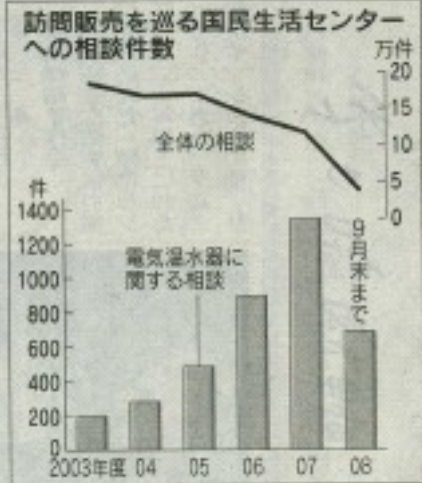


電気温水器 訪販トラブル

省エネ効果があるヒートポンプ式電気給湯器「エコキュート」など電気温水器を巡る訪販トラブルが急増している。環境意識や経済性への関心の高まりに乗じて、悪質業者が通常の二倍を上回る高額で売りつけるケースが多発。被害は三十代から七十代以上まで幅広い世代に及び、国民生活センターが注意を呼び掛けている。

「光熱費安く」「今なら得」…

愛知県の四十代の男性、エコキュートを百七
会社員は六月、自宅を訪 万円で即日購入。だが、
れた販売業者から「光熱 後で調べると、正規の価
費が安くなる。キャンペ 格帯と大きな差があるこ
ーン中なので明日までに とが判明、消費生活セン
契約すれば得」と勧誘さ ターに相談を寄せた。



全国の消費生活センターによると、電気温水器の訪販販売に関する相談は二〇〇七年度に千三百四十三件あり、〇三年度の六・七倍に急増。〇八年度は上半期だけで六百八十八件に上り、昨年同期に比べ八割増えた。「環境にやさしい」「光熱費が割安になる」とい

「エコキュート」自然の燃焼式給湯器に比べて冷媒ヒートポンプ式電気給湯器の愛称。空気中から熱を取り込み、電気で圧縮することで高温にさせ、湯を沸かす仕組み。火は使わないので、従来

エコ志向乗じ 高額売りつけ

に合わない容量の機器を購入させられたり、クーリングオフを断られたりするトラブルも起きてい

相談者の平均契約額は約百二十七万円で、IHクッキングヒーターや工事費などを含め、三百万円以上に及ぶケースも。一方、東京電力によると、二酸化炭素(CO₂)削減効果などのあるエコキュートの通常の価格は給湯専用で六十万〜七十五万円、床暖房などの付いた多機能タイプでも最

訪問販売のトラブル全体はここ数年、住宅リフォーム詐欺などの悪質業者の摘発が進んだことが影響して減少傾向にある。〇七年度の相談は約十一万七千件で、〇三年度(約十八万四千件)の三分の二以下に減っている。電気温水器を巡るトラブルはこうした中で特異な動きを見せている。訪

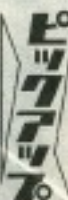
相談者についても、訪問販売トラブル全体では女性(六二・三%)や七十歳以上(三一・八%)が多くを占めるが、電気温水器を巡っては半数以上が男性で、三十代から七十歳以上までの各年代ではほぼ同程度の割合(一八〜二四%)という。国民生活センターは「ほかの商品を扱っていた悪質業者が電気温水器に転換している。見積もりを取るなどして冷静に検討し、機能や容量についても確認をすることが必要」としている。

在外被爆者手帳 控訴審で原告

在外被爆者の被爆者健康手帳交付申請却下を巡る訴訟の控訴審第一回口頭弁論が十五日、広島高裁(窪田正彦裁判長)で開かれ、原告側は「来日

広島県に取り下げ要求

要件」が撤廃された同日施行の改正被爆者援護法で海外での申請が可能になったと指摘した。「訴訟を維持する実質的意味がない」と主張し、被告争う姿勢を示した。



会社役員、懲罰6年求刑
北海道の生活保護詐欺
北海道川市の生活保護
費詐欺事件で、元暴力団組
員夫婦と共謀し介護タクシ
ー代計約六千五百万円をた
まし取ったなどとして、許
容罪と法人横領違反(脱税)
の罪に問われた札幌市のタ
クシー会社役員、板倉信博
被告(四八)の論告求刑公判

(出典:日経新聞2008.12.16)